

## AI Sensing 合同会社

プレスリリース

2025年12月12日15時

# AI Sensing 合同会社は、Leopard Imaging 社のロボティクス／ドローン向けイメージング製品の販売を強化します。

※このリリースは当サイトの会員によって投稿されたユーザー投稿のため、当サイト推奨のプレスリリースとは形式が異なる場合があります。



Leopard Imaging 社のカメラは、AI・3D センシングを活用した「高度な認識」を必要とするロボティクス分野などの使用が期待されています。

- フォトリアリスティックな 3D フォトグラメトリスキヤンにより、現実世界の詳細な 3D モデルを生成し、仮想空間(メタバース)でのよりリアルな視覚体験を必要とする環境
- ToF(Time-of-Flight)技術カメラや、高精度3D デプスカメラを使用することで、ロボットが人間のように環境を認識し、正確に自律移動できるプログラムとの組み合わせ応用

また、ケーブルには取り回しの良い細線同軸ケーブルと I-PEX コネクタを採用。  
一般的な FPC ケーブルよりも組み込みが容易で、ロボット設計の自由度が高まります。



## ■ 農業分野での活用

果物収穫ロボットなど、農業自動化の現場でも Leopard Imaging のカメラが活躍。熟度判定、収穫効率の向上、廃棄ロス削減などに貢献しています。

## ■ 豊富なラインナップとカスタマイズ

Leopard Imaging は、MIPI／USB／GMSL2／FPD-Link III など多様なインターフェースに対応したカメラモジュールを提供。OEM/ODM によるカスタマイズも可能で、用途に応じた最適設計を支援します。

### 主な特徴

- ・ 高性能センサーでさまざまな照明環境に対応
- ・ 3D 深度認識など高度なセンシング技術
- ・ NVIDIA・Intel プラットフォームと高い互換性
- ・ 低照度環境でも動作可能なモデルを提供

### 主な製品例

- ・ Nova Orin 開発キット(AI ロボティクス向け)
- ・ 高解像度 3D カメラシステム
- ・ MIPI/USB/GMSL2 対応のロボティクス用カメラ

## ■ 対応分野

農業、自動化、小売、防衛、感情 AI など幅広いロボティクス分野で導入されています。NVIDIA Jetson 向けドライバは、Leopard Imaging 公式ページで公開しています。

<https://leopardimaging.com/driver-support/>

ロボット用カメラをご検討中の企業様は、ぜひ AI Sensing までお問い合わせください。

以上